

令和6年度 漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者

表彰の種類	シルバー賞				
受賞者	網走漁業協同組合 (北海道)	組合長名	新谷 哲也	推薦者	(公社)北海道海難防 止・水難救済センター
取組の概要	地域住民に海難の恐ろしさと人命の大切さを訴える広報啓発や漁業者への訪船指導、釣人に対しても広く安全啓発を実施するなど模範となる海難防止活動を実施。				
功 績 事 項					
1 功績	漁船事故や海中転落による死者・行方不明者が13年3ヶ月間発生していない(令和6年9月現在)。				
2 取組内容	1. 海難防止広報啓発 2. 海難防止講習会の開催 3. 網走救難所の訓練 漁業者の安全に関する取組を40年2ヶ月継続して実施している。				
3 推薦理由	網走漁協は、北海道の北東沿岸に位置し、漁業は海面と内水面で行われており、豊富な水産資源に恵まれ、多くの魚種を扱っている。以前は、死亡、行方不明を伴う事故が数多く発生していたが、平成9年3月にライフジャケット着用を義務化。更には罰則を設け、長年に渡る活動が実を結び、事故の数も減少しており、今日現在では、海難事故死ゼロ4,800日以上を数える。また、関係機関と連携し、広く地域住民に海難の恐ろしさと人命の大切さを訴える広報啓発、漁業者への訪船指導を実施、釣人に対しても広く安全啓発を行っている。救助体制として、いざという時のために備え、救難所の充実した救助訓練など長年に亘って実施するなど道内漁協の中でも模範となる海難防止活動を実施している。				
4 取組状況	  海難防止広報啓発の様子 (海難防止パレード) 網走救難所の訓練の様子				

令和6年度 漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者

表彰の種類	シルバー賞				
受賞者	愛媛県漁業協同組合 寒川支所 (愛媛県)	組合長名	平井 義則	推薦者	愛媛県漁業協同組合
取組の概要	ライフジャケットの着用講習や女性部会によるライフジャケット着用義務化の呼びかけ、漁業者へのライフジャケットの無償提供など模範となる海難防止活動を実施。				
功 績 事 項					
1 功績	漁船事故や海中転落による死者・行方不明者が32年間発生していない(令和6年8月現在)。				
2 取組内容	1. ライフジャケットの着用講習 2. 女性部会によるライフジャケット着用義務化の呼びかけ 3. ライフジャケットの無償提供 漁業者の安全に関する取組を20年継続して実施している。				
3 推薦理由	長年に亘り、漁業者へのライフジャケット着用推進に努め、ブロンズ賞受賞後も、事故死ゼロ期間を継続するなど、その功績は多大なものであることから、愛媛県漁業協同組合として、寒川支所を推薦する。				
4 取組状況	 ライフジャケットの着用講習を行う様子				

令和6年度 漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者

表彰の種類	ブロンズ賞				
受賞者	枝幸漁業協同組合 (北海道)	組合長名	桜庭 研児	推薦者	(公社)北海道海難防 止・水難救済センター
取組の概要	地域住民に海難の恐ろしさと人命の大切さを訴える広報啓発や海難防止対策委員会の設置、漁業者への訪船指導を実施するなど模範となる海難防止活動を実施。				
功 績 事 項					
1 功績	漁船事故や海中転落による死者・行方不明者が8年3ヶ月間発生していない(令和6年9月現在)。				
2 取組内容	1. 海難防止対策委員会の設置(平成14年2月20日) 2. 海難防止広報啓発 3. 海難防止講習会の開催 4. 枝幸救難所の訓練 漁業者の安全に関する取組を40年2ヶ月継続して実施している。				
3 推薦理由	枝幸漁協は、北海道のオホーツク海に位置し、漁業は毛ガニをはじめ、ホタテ、秋サケなど、豊富な水産資源に恵まれ、多くの魚種を扱っている。以前は、死亡、行方不明を伴う事故が数多く発生しており、特に海中転落事故が多く、平成14年2月に「海難防止対策委員会」を設置し、ライフジャケット着用を義務化。更には罰則を設け、長年に渡る活動が実を結び、事故の数も減少しており、今日現在では、海難事故死ゼロ3,000日以上を数える。 また、関係機関と連携し、広く地域住民に海難の恐ろしさと人命の大切さを訴える広報啓発、漁業者への訪船指導を実施している。救助体制として、いざという時のために備え、救難所の充実した救助訓練など長年に亘って実施するなど道内漁協の中でも模範となる海難防止活動を実施している。				
4 取組状況	  海難防止広報啓発の様子 (海難防止パレード) 海難防止講習会の様子				